



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年次以上 履修可 前通後	2年次以上 履修可 前通後	3年次以上 履修可 前通後	4年次以上 履修可 前通後		
福祉臨床 基礎 科目	6701	福祉臨床入門学	②				栗山隆	隔年開講 2019年度開講せず
	6709	倫理学	②				田中耕一郎	
	6707	障害学 ジェンダー・スタディーズ	2	2			永井順子	
		社会福祉の思想		②			中村和智	
		社会福祉発達史	2					
		福祉臨床研究法Ⅰ			②			
		相談援助実践論		2				
		相談援助入門実習			1			
	6713	福祉臨床基礎実習指導Ⅰ(A)	②				畑亮輔	
	6714	(B)	②				永井順子	
	6715	(C)	②				大友秀治	
	6716	(D)	②				大吉竜平	
福祉臨床 展開 科目	6717	福祉臨床基礎実習指導Ⅱ(A)	②				畑亮輔	隔年開講 隔年開講 隔年開講 隔年開講
	6718	(B)	②				永井順子	
	6719	(C)	②				大友秀治	
	6720	(D)	②				大吉竜平	
		施設ソーシャルワーク論			2			
		地域ソーシャルワーク論			2			
		子ども家庭ソーシャルワーク論			2			
		障害者ソーシャルワーク論			2			
		高齢者ソーシャルワーク論			2			
		保健医療ソーシャルワーク論			2			
		リハビリテーション論			2			
	6007	福祉臨床研究法Ⅱ ケアマネジメント実践論 ケアマネジメント技術演習 公衆衛生Ⅰ 療養法論Ⅰ 療養法論Ⅱ 福祉臨床専門演習 福祉臨床応用実習 卒業論文	2		2 2 2 ④	6 ⑥	佐々木浩子	
社会福祉 士専門 科目	6515	心理学理論と心理的支援(A)	2				佐藤祐基	遠隔講義
	6516	(B)	2				佐藤祐基	
	6517	社会理論と社会システム	2				水川喜文	
		医学知識Ⅰ		2				
		医学知識Ⅱ			2			
	6004	社会福祉概説	4				佐橋克彦	遠隔講義
	6022	ソーシャルワーク論Ⅰ	2				栗山隆	
		ソーシャルワーク論Ⅱ		2				
		ソーシャルワーク方法論Ⅰ		2				
		ソーシャルワーク方法論Ⅱ			2			
		ソーシャルワーク実践理論Ⅰ			2			
		ソーシャルワーク実践理論Ⅱ			2			
		高齢者福祉論		2				
		介護概論			2			
		障害者福祉論		2				
		児童・家庭福祉論		2				
		地域福祉論(B)		2				
		コミュニティワーク論(B)			2			
		医療福祉論	2					

	履 修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考	
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可			
			前通後	前通後	前通後	前通後			
社会福祉士専門科目	6592	社会福祉管理運営論			2		伊 藤 新一郎		
		司法福祉論			2				
		社会福祉調査論(福祉士)		2					
		福祉行財政と福祉計画			2				
		社会保障論Ⅰ(B)	2						
		社会保障論Ⅱ(A)							
		(B)	2						
		公的扶助論	2						
		労災と就労支援	2		2				
		権利擁護と成年後見制度			2				
		相談援助演習Ⅰ		3					
		相談援助演習Ⅱ			2				
		相談援助実習指導Ⅰ			2				
相談援助実習指導Ⅱ			2						
相談援助実習指導Ⅲ				2					
相談援助実習			6						
精神保健福祉士専門科目		精神疾患とその治療Ⅰ		2					
		精神疾患とその治療Ⅱ			2				
		精神保健の課題と支援Ⅰ			2				
		精神保健の課題と支援Ⅱ			2				
		精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		2					
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ			2				
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ			2				
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ						2	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ						2	
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅠ		2					
		精神保健福祉に関する制度とサービスⅡ			2				
		精神障害者の生活支援システム						2	
		精神保健福祉援助演習(専門)Ⅰ			1				
		精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ						1	
		精神保健福祉援助実習指導Ⅰ			2				
精神保健福祉援助実習指導Ⅱ				4					
精神保健福祉援助実習				7					
門SSW専 科目		スクールソーシャルワーク論			2				
		スクールソーシャルワーク演習						1	
		スクールソーシャルワーク実習指導						1	
		スクールソーシャルワーク実習						2	
教育臨床専門科目	6641	こどもの発達と社会	②			西 田 充 潔 畑 亮 輔 中 田 知 生			
	6642	成人・高齢者の生活と社会	②						
	6106	社会調査入門	2						
	障害児教育論		2						
	知的障害者の病理保健							2	
	知的障害者の心理	2						2	
	肢体不自由者の病理保健							2	
	肢体不自由者の心理	2							
	病弱者の病理保健							2	
	病弱者の心理		2						
	知的障害教育方法論Ⅰ	2							
	知的障害教育方法論Ⅱ		2						
	肢体不自由教育方法論		2						
	病弱教育方法論	2							
	視覚障害教育論							2	
	聴覚障害教育論								2
	重複障害・LD等教育論	2							
	障害児教育実習							3	
	日本史Ⅰ〔前近代〕(文社部)	2							
	日本史Ⅱ〔近現代〕(文社部)		2						
世界史Ⅰ(文社部)		4							
世界史Ⅱ		4							

	履修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
教育臨床専門科目	2401	地理学 (A)		2			小 松 知 春	
		自然地理学 (A)		2				
		地誌概説			4			
		現代政治学		2				
		現代社会学			2			
		現代哲学			2			
		宗教学 (A)		2				
		社会思想史 (B)			2			
		国際政治学 (A)		2				
		国際経済学 I				2		
		国際経済学 II				2		
		憲法 I〔人権〕			4			
		憲法 II〔統治機構〕			4			
		経済学入門 (文社部)	2					



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

39～47ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学・社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教
この分野から4単位以上を修得すること。ただし、聖書の思想と文化Ⅰ及びⅡか、又はキリスト教の歴史Ⅰ及びⅡのいずれかをセットで修得すること。
- (7) キャリア支援
日本語科目から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。
情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位をあわせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。

2. 外国語科目の単位認定

165・166ページを参照のこと。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計74単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『福祉臨床基盤科目』から必修12単位を修得すること。
- (2) 『福祉臨床展開科目』から必修10単位と、施設ソーシャルワーク論、地域ソーシャルワーク論、子ども家庭ソーシャルワーク論、障害者ソーシャルワーク論、高齢者ソーシャルワーク論、保健医療ソーシャルワーク論、リハビリテーション論の7科目から3科目6単位の計16単位を修得すること。
- (3) 『教育臨床専門科目』から必修4単位を修得すること。
- (4) 上記で修得していない『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』『教育臨床専門科目』の科目の中から『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『スクールソーシャルワーク専門科目』の科目の中から42単位を修得すること。
- (5) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (6) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。
- (7) 卒業論文の履修は、最終年次の前年次までに90単位以上を修得していることを要件とする。
詳しくは、「卒業論文³」の頁を参照すること。
- (8) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。
科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則（抜粋）」の最後に示してあるので確

3. 卒業論文

148～153ページを参照のこと。

認すること。

(C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

精神保健福祉援助実習：3年次後期までの「社会福祉士受験のための指定科目」および「精神保健福祉士受験のための指定科目」の単位修得を条件とする。

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

福祉臨床応用実習：相談援助実習指導Ⅱ，相談援助実習指導Ⅲおよび相談援助実習の単位修得を条件とする。

スクールソーシャルワーク実習：相談援助実習指導Ⅱ，相談援助実習指導Ⅲおよび相談援助実習の単位修得を条件とする。

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

社会福祉士関係科目の履修について

相談援助実習指導Ⅱ，相談援助実習指導Ⅲ及び相談援助実習を履修登録できる条件

条件1. 2年次前期までに履修済（単位修得済）であること

①【全学科】相談援助実践論（2年次前期）

②【福祉臨床学科のみ】福祉臨床基礎実習指導Ⅰ（1年次前期），福祉臨床基礎実習指導Ⅱ（1年次後期）

条件2. 2年次後期に履修済（単位修得済）であること

①【全学科】相談援助実習指導Ⅰ，相談援助入門実習

条件3. 2年次後期までに履修済（単位修得済）もしくは3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習Ⅰ

条件4. 3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習Ⅱ（条件3との関連で，相談援助演習Ⅰとの並行履修を認める）

条件5. 社会福祉士国家試験受験科目群のうち，以下の16科目から，2年次前期までに13科目（8割相当）を履修済（単位修得済）であること

①1年次通年科目：社会福祉概説

②1年次後期科目：心理学理論と心理的支援，社会理論と社会システム，ソーシャルワーク論Ⅰ，社会保障論Ⅰ

③2年次前期科目：医学知識Ⅰ，社会福祉調査論，ソーシャルワーク論Ⅱ，ソーシャルワーク方法論Ⅰ，地域福祉論，高齢者福祉論，児童・家庭福祉論，公的扶助論，社会保障論Ⅱ，障害者福祉論，医療福祉論

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

(D) その他

(1) 『大学共通科目』及び『福祉臨床基盤科目』『福祉臨床展開科目』『社会福祉士専門科目』『精神保健福祉士専門科目』『スクールソーシャルワーク専門科目』『教育臨床専門科目』で修得すべき単位110単位以外に必要となる14単位は，上記の修得すべき単位110単位として修得した授業科目以外の大学共通科目，学科専門教育科目，社会福祉学部他学科専門教育科目，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。

(2) ただし，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお，卒業単位計算上，修得した科目の単位数を分割して算入することができる。

(3) 他学科専門教育科目は51～57ページに掲載されている科目のみ，履修登録することができる。

(4) 副専攻科目²については，副専攻課程の履修を許可された場合には，修得した科目は全て，卒業単位の総単位に算入できる科目となる。

(5) この(A)(B)(D)のことについて，「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

1. 社会福祉学部他学科専門教育科目，他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

48～57ページを参照のこと。

2. 副専攻科目

183～190ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

			単 位 数						
			必 修	選 択					
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学			2 単位	6 単位	(注) 14単位	大学共通計 36単位		
	人 文 科 学			2 単位					
	自 然 ・ 数 理 科 学			2 単位					
	社 会 科 学			2 単位					
	地 域 と 世 界			2 単位					
	キ リ ス ト 教 学			4 単位					
	キャリア支援	総 合 講 義							
		キ ャ リ ア 教 育							
		日 本 語 科 目		4 単位					
		情 報 科 目		2 単位	2 単位				
外 国 語			8 単位						
計			6 単位	24単位	6 単位				
学 科 専 門 教 育 科 目	福 祉 臨 床 基 盤 科 目		12単位		42単位	(注) 14単位	専門教育計 74単位		
	福 祉 臨 床 展 開 科 目		10単位	6 単位					
	社 会 福 祉 士 専 門 科 目								
	精 神 保 健 福 祉 士 専 門 科 目								
	ス ク ー ル ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 専 門 科 目								
	教 育 臨 床 専 門 科 目		4 単位						
	計			26単位	6 単位			42単位	
	社会福祉学部他学科専門教育科目								
	他 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目								
	国 際 交 流 関 係 科 目								
副 専 攻 科 目									
計			32単位	30単位	48単位	14単位	14単位		
合 計			124単位				124単位		

(注) この14単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)

2年次終了までに、下記の事項を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。

次の(1), (2), (3)を全て含み50単位以上を修得していること。

- | | | | | |
|--|------|-------------|-----|-----|
| (1) キャリア支援科目(日本語科目): 日本語表現Ⅰ及び日本語表現Ⅱ | 各2単位 | 4単位 | | |
| (2) キャリア支援科目(情報科目): 情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱ | 各2単位 | 4単位 | | |
| (3) 福祉臨床基盤科目: 福祉臨床入門 | 2単位 | 福祉臨床基礎実習指導Ⅰ | 2単位 | 4単位 |